

神戸大学大学院
農学研究科

入試説明会

博士課程前期課程(修士)

博士課程後期課程(博士)

農学研究科副研究科長 宇野 雄一

農学研究科 博士課程 前期課程

30単位以上の修得，研究指導の認定
修士論文の審査及び最終試験に合格

≧ 1 年

早期修了制度

≧ 2 年

修士（農学）の学位

進学
入学金不要

≧ 3 年

農学研究科 博士課程 後期課程

10単位以上の修得，研究指導の認定
博士論文の審査及び最終試験に合格

≧ 5 年

≧ 1 年

早期修了制度

≧ 3 年

博士（農学）又は博士（学術）の学位



研究指導の体制

農学研究科博士課程では、指導教員の他に**副指導教員**を設け、**複数の教員による研究指導**を実施している

後期課程における「社会人学生のための教育方法の特例」

農学研究科博士課程**後期課程**では、大学院設置基準14条に定める教育方法の特例を実施している

1. 指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を**夜間及び特定の時期に受講**することができる
2. 学位論文の作成が進展しており、企業等に研究に関する優れた施設や設備があり、それを用いた方が成果が上がると、指導教員が認める場合は、**勤務する企業等においても研究**することができる

令和9（2027）年4月入学
大学院農学研究科 博士課程前期課程
一般選抜



博士課程前期課程の出願資格

- (1) **大学を卒業**した者及び令和9年3月31日までに**卒業する見込みの者**
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により**学士の学位**を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における**16年の課程**を修了した者及び令和9年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該科外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月31日までに修了する見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者 → **要資格審査**
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、**大学を卒業した者と同等以上の学力**があると認めた者で、令和9年3月31日までに22歳に達する者 → **要資格審査**
- (11) 令和9年3月31日において大学に3年以上在学し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者 → **要事前審査**

博士課程前期課程の出願

出願資格審査

受付期間 令和8年5月25日(月)～5月29日(金)

出願書類 出願資格審査申請書(本研究科所定の用紙)
最終卒業学校の成績証明書, 卒業, 修了又は退学(見込)証明書
社会活動歴, 実務経験歴等

出願資格の認定 令和8年6月22日(月)までに本人宛文書で通知

出 願

受付期間 令和8年7月2日(木)～7月8日(水)

Web出願システムで出願後、書面による提出が必要な物は窓口もしくは郵送

出願書類 ■:Web ●:書面 による提出

- (1) ■入学志願票(本研究科所定の用紙)
- (2) ■卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書(出願資格審査を受けた者は不要)
- (3) ■成績証明書(出願資格審査を受けた者は不要)
- (4) ■TOEIC Listening & Reading公開テストのデジタル公式認定証
- (5) ■TOEICからスコアのオンライン提出(公開テストスコア確認サービス)
- (6) ■顔写真データ
- (7) ■検定料(30,000円)
- (8) ●住民票(日本に居住する外国人の志願者)
- (9) ●CHSIの証明書(中国の大学を卒業した者のみ)

博士課程前期課程の入学試験

(一般選抜)

選抜方法 筆答試験と口頭試問の成績を総合して行います。

※ 講座によって筆答試験「専門科目」の試験時間が異なります。

専攻	講座	選抜方法
食料共生 システム学専攻	生産環境工学講座	英語：TOEIC Listening & Reading 公開テストスコア 全講座共通 専門科目：別紙「受験専門科目一覧表」 のとおり 講座毎に指定 口頭試問： 講座別
	食料環境経済学講座	
資源生命科学専攻	応用動物学講座	
	応用植物学講座	
生命機能科学専攻	応用生命化学講座	
	応用機能生物学講座	

博士課程前期課程の入学試験 (一般選抜)

- 食料共生システム学専攻（生産環境工学講座・食料環境経済学講座）
- 資源生命科学専攻（応用植物学講座）

試験期日

試験期日	試験科目等		試験時間	備考
令和8年 8月18日(火)	筆答試験	専門科目	10:30~12:00	
8月19日(水)	口頭試問		13:00~	

筆答試験の配点

専攻	講座	英語	専門科目	合計
食料共生システム学専攻	生産環境工学	100	100	200
	食料環境経済学	100	100	200
資源生命科学専攻	応用植物学	100	100	200

博士課程前期課程の入学試験 (一般選抜)

○生命機能科学専攻（応用動物学講座）

試験期日

試験期日	試験科目等		試験時間	備考
令和8年 8月18日(火)	筆答試験	専門科目	10:30~12:30	
8月19日(水)	口頭試問		13:00~	

筆答試験の配点

専攻	講座	英語	専門科目		合計
資源生命科学専攻	応用動物学	160	140	100	400

博士課程前期課程の入学試験 (一般選抜)

○生命機能科学専攻（応用生命化学講座）

試験期日

試験期日	試験科目等		試験時間	備考
令和8年 8月18日(火)	筆答試験	専門科目	10:30~13:30	
8月19日(水)	口頭試問		13:00~	

筆答試験の配点

専攻	講座	英語	専門科目		合計
生命機能科学専攻	応用生命化学	100	150※	50※	300

※ 共通科目150点，第1志望の教育研究分野の科目50点。

博士課程前期課程の入学試験 (一般選抜)

○生命機能科学専攻（応用機能生物学講座）

試験期日

試験期日	試験科目等		試験時間	備考
令和8年 8月18日(火)	筆答試験	専門科目	10:30~12:30	
8月19日(水)	口頭試問		13:00~	

筆答試験の配点

専攻	講座	英語	専門科目	合計
生命機能科学専攻	応用機能生物学	100	100	200

前期課程一般選抜

「受験専門科目一覧表」

専攻	講座	教育研究分野	受験専門科目		受験専門科目選択方法等	
			教育研究分野専門科目名	解答時に選択する小問		
食料共生システム学	生産環境工学	水環境学	水環境学	(水理学, 水文学, かんがい排水学)	志望する教育研究分野の1科目を受験すること。解答時に、受験専門科目の内容を示す()内の小問から2問を選択すること。 *印を付した科目では関数電卓(シャープ製ピタゴラスEL-501J-X)を貸与し、使用を認める。 第2志望を認めない。	
		土地環境学	土地環境学	(構造力学, 土質力学, 水利施設工学)		
		施設環境学	施設環境学	(構造力学, 土質力学, 水利施設工学)		
		地域共生計画学	地域共生計画学	(農村計画学, 農村環境論)		
		農産食品プロセス工学	農産食品プロセス工学 *	(食品工学, 熱力学及び伝熱工学)		
		生物生産機械工学	生物生産機械工学 *	(農業機械学, 工業力学, 材料力学)		
		生物生産情報工学	生物生産情報工学 *	(生物生産情報工学, 材料力学, 熱力学及び伝熱工学)		
		圃場機械・栽培学	圃場機械・栽培学 *	(農業機械学, 工業力学, 材料力学)		
	講座	教育研究分野	受験専門科目		受験専門科目選択方法等	
			教育研究分野専門科目名	備考		
	食料環境経済学		食料経済・政策学	食料経済・政策学		第1志望の教育研究分野の1科目を受験すること。受験専門科目欄の()内は受験専門科目に含まれる内容を示す。 同一講座内での第2志望を認める。
			農業農村経営学	農業農村経営学		
			国際食料情報学	国際開発学 統計学	【出願時に左記より1科目を選択】	

** を付した教育研究分野については学生の募集は行いません。

前期課程一般選抜

「受験専門科目一覧表」 (続)

	講座	教育研究分野	受 験 専 門 科 目		応用動物学講座全受験者共通科目	受験専門科目選択方法等	
			教育研究分野専門科目				
			教育研究分野専門科目名	備考(受験専門科目内容)			
資源生命科学	応用動物学	動物遺伝育種学	動物遺伝育種学		専門基礎科目	専門基礎科目及び第1志望の教育研究分野の科目の計2科目を受験すること。受験専門科目欄の()内は受験専門科目に含まれる内容を示す。第2志望を認めない。	
		生殖生物学	生殖生物学・発生工学				
		発生工学	生殖生物学・発生工学				
		栄養代謝学	栄養代謝学				
		動物分子形態学	形態機能学	(解剖学, 細胞学, 組織学, 生理学)			
		組織生理学	形態機能学	(解剖学, 細胞学, 組織学, 生理学)			
		感染症制御学	微生物学・免疫学				
		動物遺伝資源開発学	動物遺伝資源開発学	(家畜育種学、畜産学)			
	細胞情報学	細胞情報学					
	講座	教育研究分野	受 験 専 門 科 目				受験専門科目選択方法等
			教育研究分野専門科目名	備考			
	応用植物学	資源植物生産学	資源植物生産学	(食用資源植物学, 産業資源植物学)	志望する教育研究分野の1科目を受験すること。受験専門科目欄の()内は受験専門科目に含まれる内容を示す。第2志望を認めない。		
		植物育種学	植物育種学				
		森林資源学	森林資源学	(森林生態学, 森林保護学, 樹木生理学, 樹木組織学)			
		園芸植物繁殖学	果樹園芸学 植物遺伝子工学	【出願時に左記より科目を選択】			
園芸生産開発学		園芸生産開発学	(花卉園芸学, 野菜園芸学)				
園芸生理生化学**							
熱帯有用植物学		熱帯有用植物学・植物成長生理学					
植物遺伝資源開発学		植物遺伝資源開発学	(植物遺伝育種学, 作物進化学)				

** を付した教育研究分野については学生の募集は行いません。

前期課程一般選抜

「受験専門科目一覧表」 (続)

講座	教育研究分野	受 験 専 門 科 目			受験専門科目選択方法等
		教育研究分野専門科目	応用生命化学講座全受験者共通科目		
		教育研究分野専門科目名			
生命機能科学	応用生命化学	生物化学	生物化学	共通科目	共通科目及び第1志望の教育研究分野の科目の計2科目を受験すること。 同一講座内での第2志望を認める。 なお、共通科目では、生物(生化学, 微生物学, 分子生物学)および化学(有機化学, 物理化学)の基礎知識を問う。
		食品・栄養化学	栄養機能化学		
		天然有機分子化学	有機合成化学		
		有機機能分子化学**			
		環境分子物理化学	生物物理化学		
		植物機能化学	植物天然物化学		
		動物資源利用化学	動物資源利用学		
		微生物資源化学	環境微生物学		
	生物機能開発化学	生物機能開発化学			
講座	教育研究分野	受 験 専 門 科 目			受験専門科目選択方法等
		教育研究分野専門科目名	備考(受験専門科目内容)	応用機能生物学講座全受験者選択科目	
生命機能科学	応用機能生物学	土壌学	土壌学	基礎分子生物学 基礎分析化学 基礎生態学	「基礎分子生物学」「基礎分析化学」「基礎生態学」から解答時に任意に選択する1科目ならびに志望する教育研究分野の科目の合計2科目を受験すること。 受験専門科目欄の()内は受験専門科目に含まれる内容を示す。 第2志望を認めない。
		植物栄養学	植物栄養学		
		植物遺伝学	遺伝学		
		栽培植物進化学**			
		細胞機能構造学	細胞生物学		
		環境物質科学	環境物質科学 (農薬生化学, 応用遺伝子工学)		
		細胞機能制御学	細胞機能制御学		
		植物病理学	植物病理学		
		昆虫分子機能科学	昆虫分子機能科学		
昆虫多様性生態学	昆虫多様性生態学				

** を付した教育研究分野については学生の募集は行いません。

農学研究科博士課程前期課程入学試験の過去の問題の公開

詳細：神戸大学ホームページ(<http://www.kobe-u.ac.jp>)の入学案内

過去3年間の試験問題コピーの入手法 2つの方法

- ・ 農学研究科**教務学生係**で受付・ 閲覧→神戸大学生協等でコピー可
(実費負担)
- ・ 令和6年度以降の一般選抜一次試験についてはホームページに掲載

教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

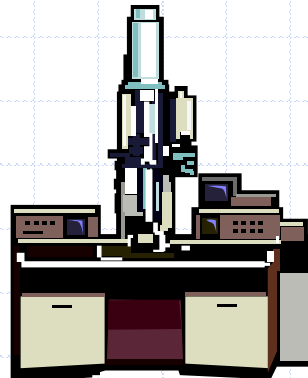
Tel. 078-803-5928, Fax. 078-803-5932

E-mail ans-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

※閲覧には、身分証明となるものが必要

令和 8 (2026) 年度10月入学・進学
令和 9 (2027) 年度 4月入学・進学

大学院農学研究科 博士課程後期課程



博士課程後期課程の出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和9年3月31日までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
 - (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)→ **要資格審査**
 - (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに24歳に達する者→ **要資格審査**
- ※医学、歯学又は獣医学の6年制の大学の課程を修了した者は、(8)に該当**

出願資格審査

受付期間 令和8年5月29日(金)まで

出願書類

- (A) 入学試験出願資格認定申請書(様式第9号)
- (B) 履歴書(様式第2号)
- (C) 出身大学の学部長又は学長の作成した卒業証明書
- (D) 研究歴証明書(様式第10号)
- (E) 研究業績書:「修士の学位論文に相当する」論文の概要
(A4版 和文4,000字程度又は英文2,400語程度)
- (F) 研究成果資料:研究業績の基礎となる論文等の目録と別刷(複写可)

※医学, 歯学又は獣医学の6年制の大学の課程を修了した者は
(D),(E),(F)は不要

出願資格の認定 令和8年6月22日(月)までに本人宛通知する

後期課程出願

受付期間

令和8年7月9日（木）～7月14日（火）

Web出願システムで出願後、書面による提出が必要な物は窓口もしくは郵送

出願書類 ■:Web ●:書面 による提出

- (A) ■顔写真データ
- (B) ●修了見込証明書
- (C) ●成績証明書
- (D) ■研究計画報告書等
- (E) ■研究計画書
- (F) ■検定料（30,000円）

進

* 前期課程からの進学者の方は、検定料・入学料は不要です。

- (G) ●修士課程修了証明書又は修了見込証明書
- (H) ●出身大学の成績証明書
- (I) ●出身大学院の成績証明書
- (J) ■修士論文の概要又は研究経過報告書等

※：和文2,000字又は英文1,200語程度(所定の表紙あり)

- (K) ■研究計画書

※：和文2,000字又は英文1,200語程度(所定の表紙あり)

- (L) ●住民票（日本国内に在住する外国人の志願者のみ）

博士課程後期課程の入学試験

選抜方法

口頭試問 各講座毎

- (1) 修士学位論文又は研究経過報告書の内容
- (2) 英語の能力（外国人の志願者については英語及び日本語）
- (3) 研究計画書の内容

口頭試問の日	場 所	集合時間等
令和8年8月20日（木）	神戸大学大学院 農学研究科学舎	各志願者の口頭試問の場所 と時間は、後日、別途通知

入学願書に**指導予定教員名**の記入がない場合、出願書類は受理されません。
また、志願者は**指導教員予定者**と密接な連絡をとり、**研究計画書**を作成してください。

大学院農学研究科 博士課程前期課程及び後期課程 共通

合格者発表

令和8年9月8日（火）午前10時（予定）

農学研究科ホームページ

(<http://www.ans.kobe-u.ac.jp>)